

講座に参加すると

このようなことを学べます！

1. 社会や理科、郷土学習だけでなく、
SDGsの授業での活用方法を学べる！

? ジオパークはどの科目で利用することができる？



学校の教科書に
のっている！



筑波山地域ジオパーク



小学校3,4年生の社会では地域について学ぶ単元で取り入れることができます。

小学校5,6年生、中学校1年生の理科では、川や土地の成り立ち、自然の恵みの単元で取り入れることができます。

また、防災や気候変動の授業にも取り入れることができます。

? 郷土を守るSDGsの授業に取り入れられる？



ジオパークは持続可能な地域社会を目指すユネスコのプログラムです。ジオパークの目標はSDGsと共通しています。

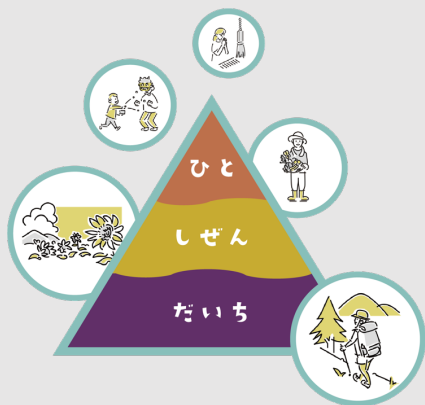
地域の良さを知り、守っていく考え方は郷土学習やSDGsの授業に活用できます。

2.

ジオパークの視点で

筑波山地域のことを知ることができる！

? 「ジオパークの視点」って？



「ジオパークの視点」で地域を見つめると、大地の成り立ちを知ったり、大地が自然や人々の営みにどのように関係しているのか知ることができます。

また、地域ならではの大地の恵みを受けて育まれた文化・産業を知ったり、大地がもたらす災害を知ることができます。

? 「筑波山地域」ってどこ？



筑波山地域は茨城県中南部に位置する石岡・笠間・つくば・桜川・土浦・かすみがうらの6市エリアから構成されています。

日本百名山にも選ばれている「筑波山」をはじめ、日本第2位の湖面積を誇る「霞ヶ浦」や日本最大級の平野「関東平野」など、日本を代表する大地の遺産が含まれています。

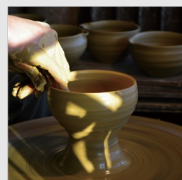
? 筑波山地域は「石・土・水」の恵みに育まれた？

石・土・水の恵み

石の恵み



土の恵み



水の恵み



筑波山地域ジオパークは石・土・水の恵みが豊かな地域です。

石材業や窯業、農業、醸造業、漁業は石・土・水の恵みを受けて発展しました。

講座の中で、それらの関係を解説します。